

メダカの産卵と繁殖を成功させるポイント

メダカ飼育の醍醐味の一つといえば、「産卵・繁殖」を楽しめること。難しく感じる方もいるかもしれませんが、正しい知識をもち、適切な用品を使用すれば簡単に楽しむことができます。そんな産卵・繁殖のポイントをご紹介します！

オス・メスの見分け方

メダカのオス・メスの見分け方は、背びれと尻びれの形がポイントです。

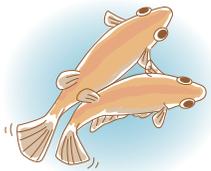


オス
背びれがギザギザしていて、尻びれが平行四辺形になっています。



メス
背びれに丸みがあり、尻びれが尾びれに向かって細くなっていきます。

まずはこの条件を保てるよう、環境づくりをしてあげましょう！



- 水温 20℃～26℃
- 日照時間 13時間以上
- pH 中性
- オスとメスの比率 オス1：メス2

水槽の置き場所

室内

NG



強度の低い家具などの上や安定しない場所



直射日光が当たる場所



テレビの上



畳やじゅうたんの

室内では

OK

水槽の置き場所は、水平が保たれる安定した平面(場所)を選びましょう。コケが生えないように直接日光が当たらない場所を選び、水換えや掃除などのメンテナンスがしやすい場所を選びましょう。

202402

メダカの飼い方

美しいメダカを
育ててみよう！

メダカとは

メダカは環境への適応能力が高く、日照時間や水温などの条件を満たしていれば1年中産卵が見られるなど、初心者でも飼いやすい淡水魚です。飼育下では2～3年の寿命で、もっとも美しくなるのは2年目と言われています。

情報たっぷり
メダカの飼い方ページ



メダカの飼い方

水槽選びのポイント!

水槽の大きさによって飼えるメダカの数が変わってきます。水槽が大きいほど、メダカにとって快適な環境になります。飼育できる匹数はこちらをチェック!



フード

ごはんは、粒状、フレーク状などがあります。メダカの成長に合わせて1日2回(朝と夕方)位で5分以内で食べられる量を与えましょう。



フィルター

水槽の水をきれいにし、メダカにとって快適な環境を作ります。水流が緩やかなものがオススメです。



エアーポンプ

空気を送り出す機械です。水中の酸素の量はメダカの健康に大きく関係します。エアーポンプとフィルターをエアーチューブで繋げ、水中に取り込むようにしてください。



底砂

バクテリアの繁殖を促してくれるので、水質維持や水草を植えるためにも必要です。



カルキ抜き

水道水に含まれている塩素を中和させるためのものです。メダカのためにも用意しておきましょう。



保温器具

寒い冬でもヒーターで水温を23°Cくらいに保つと餌食いも上がるため元気に育ち、繁殖も可能になります。



照明器具

明るい所で見ると飼育しているメダカが綺麗に見れます。産卵のためには1日14時間くらいの点灯が必要です。



産卵床

メスがお腹の卵をくっつける、繁殖に欠かせないグッズです。卵をカビから守るタイプの産卵床がオススメです。



メダカをお迎えする準備

1



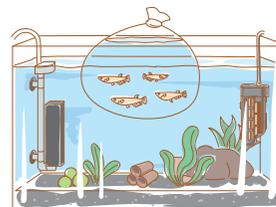
水槽を設置する場所を決め、底砂を敷きます。底砂は事前にバケツ等の中で水洗いをしてから入れるようにしましょう。
※水洗いが不要の底砂もあります

2



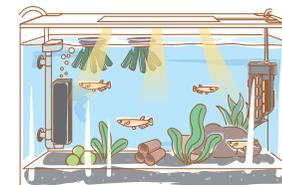
フィルターやヒーターを中に入れ、置物や水草をお好みで入れてください。水を少し入れた方が水草を植えやすくなります。

3



バケツに水道水とカルキ抜きを入れた上で水槽内に注ぎ、ろ過フィルターの電源を入れます。メダカはビニール袋に入れたまま30分程浮かせておきます。

4



ビニール袋の口を少し開け、ビニール袋内と水槽内の水質を合わせます。30分経ったらメダカを水槽内に放てば完成です。